



回 覧

かみかわ発電所リプレースだより

VOL.3
2024.1



北海道電力株式会社 上川発電所リプレース工事建設所 〒078-1752 上川郡上川町川端町 13 番地 2

新年ごあいさつ



ほくてん上川発電所
リプレース工事建設所長
湯浅 英司

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃より当社事業へのご理解とご支援を賜り御礼申し上げます。

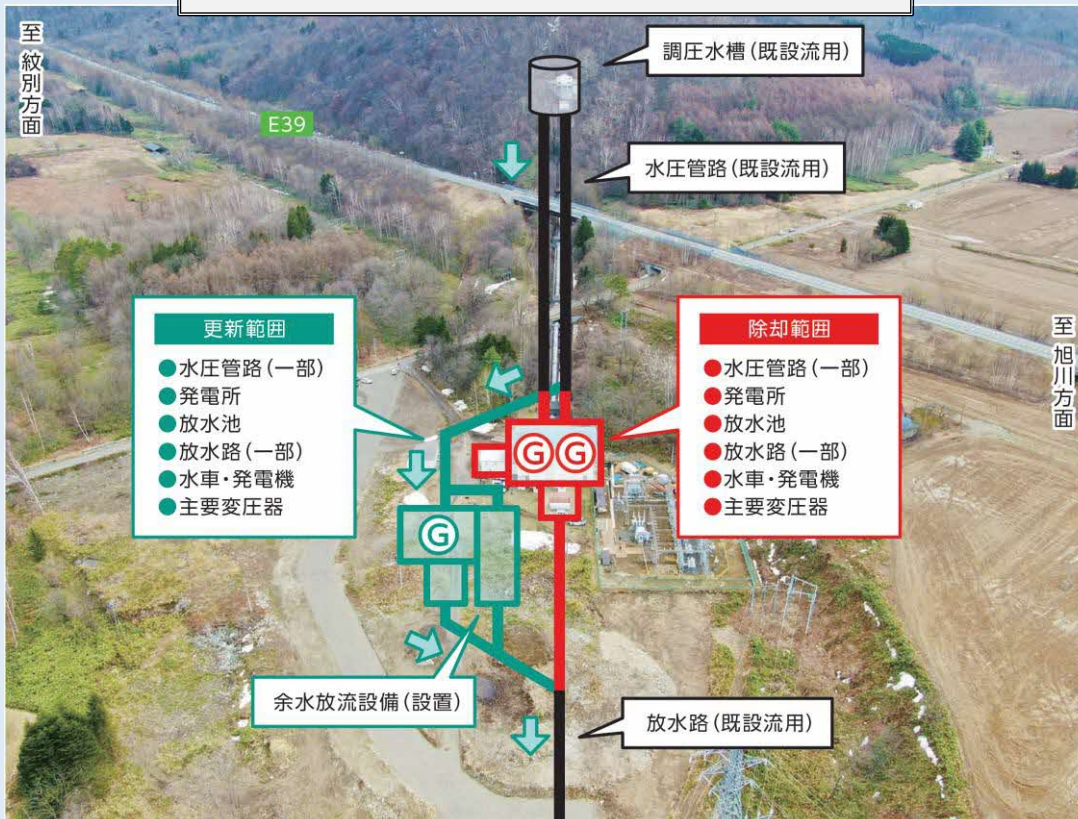
さて、昨年の7月に着工しました「上川発電所リプレース工事」も早いもので半年が過ぎましたが、現在は発電所の掘削工事を順調に進めており、2月には最も深い部分となる地表から約20mに達する見通しとなっています。

また、4年間にわたるリプレース工事において、本年が工事の最盛期にあたる年となり、発電所、水車・発電機、水圧管路そして余水放流設備と多くの工事が同時並行的に行われることとなりますが、安全第一で工事を進めていきたいと思っております。



最後になりますが、本年が上川町の皆さまにとって明るい年となりますことを心より祈念申し上げるとともに、無事故・無災害でのしゅん工を固く心に誓い、新年のあいさつとさせていただきます。

上川発電所リプレース工事 構造物のイメージ





リプレース工事 レポート

リプレース工事
進捗状況
6.7%
(2024年1月現在)

上川発電所リプレース工事の状況をご紹介します！

2023年7月から本格的に開始したリプレース工事は、初めての冬を迎えましたが、冬季間も休まず工事を進めております。

現在も掘削工事を継続しており、掘削範囲全体のうち「約50%の掘削が完了」したところです。

2月下旬には掘削を完了する予定であり、その後、新しい発電所の基礎となる「コンクリート構造物の構築」を開始します。

これから厳寒期を迎え、積雪増加や最低気温がぐっと下がることが予想されますが、防寒対策をしっかりと行いながら工事を進めていきます。

上川発電所の工事現場では現在も掘削工事を進めておりますので、ご興味がある方は、ぜひ現場見学にいらしてください。

■現場見学のお問い合わせ■

ほくでん上川発電所リプレース工事建設所 土木課

TEL (0166) 31-6274



定礎式について

ここからは、「定礎式」についてご紹介します。

掘削工事が完了すると、「定礎式」という神事を執り行います。

定礎とは、文字から考えられるとおり「礎（いしづえ）を定める」という意味があります。

礎とは、「柱の下にすえる土台石」や「建物をその上に建てる土台石」を指しており、その土台石を定めるのが定礎となります。

当社がこれまで新設してきた水力発電所では、新設する発電所の「永久堅固と安泰祈願」のため、発電所建設地の最も深い位置に「礎石（定礎石）」を埋納する儀（定礎の儀）を執り行っています。

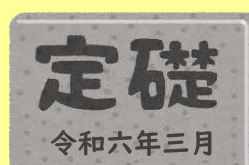
定礎の儀では、まず礎石を神輿で担ぎ、埋納場所まで運搬し、礎石を埋納します。

その後、当社関係者と工事関係者による「埋納の儀」としてコンクリートをスコップで埋納場所に投入します。続けて「打固の儀」として木槌で打ち固めを行います。

最後に「礎石埋納」として埋納場所にコンクリートを打設して、定礎の儀が完了となります。

上川発電所リプレース工事の定礎式は、2023年7月20日に執り行った「起工式（工事安全祈願）」同様、上川町役場の佐藤町長を始め、上川町議会 安部議長、上川町商工会 鎌田会長などの方々にご参列いただく予定です。

定礎式（2024年3月5日予定）を執り行った状況につきましては、次回のリプレースだよりで報告させていただきます。



ほくでん上川発電所リプレース工事建設所

代表 土木課：(0166) 31-6274

ほくでんホームページ <https://www.hepco.co.jp/>